

**保護者総会 2/22(日) or 23(月)**

AM 10:30~11:30 Zoom 配信

※2/22(日)は、塾長の Live 配信となります

2/23(月)に、同内容を録画配信で見ることができます

★継続を迷われている場合、テキスト購入を遅らせて下さい！

◎継続を希望される場合、2/24(火)にテキストを配布します！

## ◎ 3学期実力テスト分析

## [オーナー]

- 本来の“いくせい”に回帰できるか？
- 生徒とスタッフと保護者の“三位一体”
- 適材適所の役割分担と保護者の“監査”

## [清水塾長]

- 現場の声
- 学力アップ memo・今月の重点指導項目

## [神吉事務長]

- いくせいオリジナル教材 処方箋

☆ 2/24(火)～ 新年度カリキュラムがスタートします！

☆オーナーblog 第26話→HP掲載中！！

ゴールである兵庫県公立一般入試が近づいてきました。ここからは、今まで蓄えてきた力を最大限に発揮できる準備に集中する期間となります。

まさに“あるものを活かす”です。合計点を1点でも増やすことです。まだまだとりこぼしを減らせます。これからの1か月余りで得点力は大きく変化します。基礎知識の整理と時間配分トレーニングが効果的です。これでもかというくらいにやり込んで、本番を元気に迎えてもらいたいです。

大切なことは、信じてやり続けられるモチベーションの維持&向上です。ご家族・スタッフと共に全力で応援致します。適度な運動も重要です。体を動かすと脳の血流がよくなり、集中力・記憶力も向上します。

兵庫県公立入試は文字数が多く、早く正確に読み取る力・判断力・思考力が問われます。それらを養成するためのSS教材に盛り込まれた「受験テクニック」は、繰り返し読んで何度も言い聞かせることの浸透に努めています。

加えて、読書やニュース・ご家族や異年齢の方々とのコミュニケーション等、日常生活の中にも多くの学びが隠れています。(塾長 清水)

**達成テスト**

## 中2 『確率』『受動態』

2/3 (火)～22(日)

## 中1 『資料の整理』『過去形』

2/3 (火)～22(日)

**前川巧充先生のコメント**  
姫路独協大学 医療保健学部 四回生  
久しぶりにスタッフコメントを書かせていただきます。約一年間、病院実習や大学の課程で忙しく、なかなか生徒の皆さんと関わる事ができませんでした。が、今回は、私自身が考える「勉強や成績に対する考え方」についてお話ししたいと思います。私は勉強が苦手で、良い成績を取ったことがほとんどありませんでした。「自分は勉強ができない」「できる人は才能があるからだ」と思っていました。しかし、国家試験に向けて勉強する中で、その考えは変わりました。毎日少しでも机に向かい、「五分だけでも」「五問は解く」と決めて続けたことで、少しずつ分かることが増え、成績も伸びていきました。だから、今できないことがあっても、決して諦めないでほしいと思います。「今できないことは、これからもずっとできない」という考えは、大きな間違いです。今できないのは、「まだできないだけ」です。この先の成績は、自分の努力次第でどのような変えることができます。ぜひ、今日から小さな積み重ねを始めてください。一緒に頑張りましょう。

**期末テスト対策**

過去問模試 2/12 (木)・13(金)

基礎復習 9(月)～10(火)

BD・SS 解説 14(土)～15(日)

(注意) お迎えご苦労様です！

- ・安全のため、**出口すぐ前は駐車しない**で下さい
- ・**エンジンを切ってお待ち下さい**
- ・**停車・発車時のエンジン音へのご配慮**もお願いします



いくせい塾すぐ前(西)の道は通学路につき pm1:00～4:00 は車での通行禁止ゾーンになっています。お気をつけ下さい！

Tel.079-431-5777 E-mail ; ikusei-g@gaia.eonet.ne.jp

# 3 学期実力テスト 結果分析



## ◎ 5 科目平均点以上割合

全塾生：平均点以上を達成することが目標です

中学部	2 学期実力	2 学期中間	2 学期期末	3 学期実力
3 年	75%	88%	88%	88%
2 年	80%	80%	70%	80%
1 年	83%	83%	67%	67%

## ◎ 5 科目平均点比較（塾平均－学校平均）

中 1 生：毎回 1 教科ずつテスト調べの方法を学んでいっています

中学部	2 学期実力	2 学期中間	2 学期期末	3 学期実力
3 年	+67.2 点	+73.2 点	+63.2 点	+55.2 点
2 年	+87.3 点	+72.2 点	+72.6 点	+75.8 点
1 年	+60.0 点	+45.9 点	+48.8 点	+43.6 点

## ◎ 5 科目学校順位〔上位 1/3 割合〕

真の実力には、学習時間の壁をクリアしなければなりません！

中学部	2 学期実力	2 学期中間	2 学期期末	3 学期実力
3 年	50%	44%	50%	44%
2 年	70%	70%	70%	70%
1 年	50%	50%	50%	33%

## ☆新学年に向けての準備

3 学期のテストは、1 年間のまとめになることがほとんどです。今までに学習してきた内容の理解を試されます。学年が上がると、また新しいことを学習します。1 年、2 年内容の積み重ねの上に新たに学習しますので、現学年で不安のある内容は、今の段階でしっかり復習をすることが重要となります。量が多くなるので、計画的に進める準備が必要です。

天賦の才を開花させる  
自己責任・自己管理、そして自己実現をサポートする

## ☆学年別・教科別の考察

中3	英語	数学	国語	社会	理科
全体	+12.5点	+10.9点	+11.3点	+13.6点	+10.3点
平均点以上	81%	63%	88%	88%	69%

### 〔全体〕塾平均点－学校平均点

総合的な内容が出題されるようになってきました。1，2年での内容の復習も含めた学習を心がけてもらいたいと思います。本番の入試を残すのみとなります。**良かった人は、今回のテストの受け方をしっかり分析して、本番に臨みましょう。**今までに準備したことを振り返り、**成功したテストをイメージすることが結果につながります。**

### 〔平均点以上〕学校平均点以上の塾生の割合

入試問題を解いている意識で、時間配分・解く順番等の訓練をする最後のテストです。色々な場合を想定した、イメージトレーニングをしてもらいたいと思います。

中2	英語	数学	国語	社会	理科
全体	+11.7点	+10.2点	+12.3点	+23.0点	+19.2点
平均点以上	60%	80%	80%	90%	70%

### 〔全体〕塾平均点－学校平均点

実力テストのように、範囲が広いテスト対策のためにも、得意・不得意の单元ごとの分析は、しっかりと確認することが重要です。

### 〔平均点以上〕学校平均点以上の塾生の割合

平均点が50点以下の教科が3教科ありました。 5教科の平均点が241点と低いものとなっています。**受験を意識したテストへと移行**していきます。  
1回1回のテストでは、**戦略を含めた準備を心がけていくことが大事**になります。

中1	英語	数学	国語	社会	理科
全体	+9.5点	+5.2点	+9.2点	+11.9点	+8.5点
平均点以上	83%	67%	83%	67%	67%

### 〔全体〕塾平均点－学校平均点

理科では化学や物理分野など、難しいと感じる单元も含まれてきます。苦手は、早めに解決できるように少しずつ計画的に進めることが必要と考えます。

### 〔平均点以上〕学校平均点以上の塾生の割合

5教科全てにおいて、平均点以上を目標とします。学習したことは**その週の内に復習、理解・定着まで練習**しておきましょう。範囲が広くなれば、調べの時間が足りない現象に陥りやすくなりますので、**テスト調べ期間は見直しに集中できる準備が重要**です。

# 本来の“いくせい”に回帰できるか？

## 来年度は中1を募集せず、オーナーのチャレンジは成功するか？！

新中2生が6名、新中3生が10名という状況になります。

月謝は値上げを2年間凍結しますので、経営的には赤字に突入することになります。

塾長の現場復帰が遅れますので、オーナーである私自身が干渉しなければなりません。

このような状況下、支持して下さる保護者・塾生・学生スタッフに報いる期間と捉えています。

これまでの様に私がかかわることによって、目覚める塾生が出てきて、順位の入れ替えが起こってしまうかも知れません。それも仕方がないことと捉えています。

11月より状況を分析して、日々『改善』を進めています。

中1生の一斉授業が、非効率的になっていることには驚いています。

見守りカメラで参観すると、ほとんど全員が演習中集中できていないという状況でした。

スタッフが誰かに指導すれば、他の多くが喋っているような様子です。

これが約1年続いていることから、受験期までにどれだけ他塾と差がつくか心配です。

達成テストの結果で診ると、過去の学年と比較して大きく合格率が下がっています。

一方で個別学習時は、そんなにしゃべることなく（前半は）集中できています。

ある程度、保護者に分かるような説明はできます。

一般的には、①目的意識が未熟 ②その日の目標設定ができていない ③仲間意識と仲間外れの不安 等が原因となりえます。

学生スタッフとも相談した結果、完全個別学習が効率的になると合意しました。

本年度の中3受験生は、まじめに頑張っていますが、結果において“もう一伸び”が出せていない人が多くいます。いくせい流が浸透していないことを認めざるをえません。

塾長を中心とした体制で、自身の加齢による免疫力の低下、3年間の心身のストレスとが原因しているのかも知れません。（令和新選組の山本代表の感じ？）

最近の教育現場では、先生が生徒や保護者に遠慮されています。

私の患者の先生方は、退職されると生活習慣病がほぼ100%改善されています。

私塾は公教育機関ではありませんので、特色を出さなければ存在意義がありません。

保護者の皆さんが、もし宣伝紹介して頂けるとして、「いくせい塾とはどんな塾…？」と聞かれたらどう答えて頂けるでしょうか。

「無理を聞いてくれる“学校みたい”な塾？」では“無意味”となります。

“いくせい”とは“育誠”、“嘘・偽りのない、まごころ”を育てる私塾であります。

「有るものを活かす」「天賦の才を開花させる」そのためには、これからどこから改革をしていくべきかと、塾長欠勤後1か月半考えに考えて行動してきました。

現実を目の前にして時間をかけて準備したプランを捨て去り、新たに再考してみました。でき得る智慧を絞り出して、提案を致します。

「嫌われる力」「威圧を跳ね返す勇氣」の低下は、数年後の“果実”を小さき物にします。

今回、私自身も「嫌われる力」「威圧を跳ね返す勇氣」をもって実践していますが、命がすり減っている感があります。

原点に立ち戻り、保護者・塾生の皆さんに考えてもらい、自らの判断と責任で、塾生たち（大きく言って日本人）の未来のために参加して頂きたい所存です。



# 生徒とスタッフと保護者の“三位一体”

## 『有るものを活かす』哲学で、必ず『結果』は出るはずです

現状のままでいけば、2026年度は塾生16名とスタッフ7名での指導となります。分担が明確化され実践されれば、過去実績も踏まえれば、成績は上がって当然のはずです。

優良企業の経営を参考にすれば、ポイントは3つです。

- ① 事務局が、一人一人の結果データを把握して、適切な業務をスタッフに指示すること
- ② スタッフが組織の一員として、役割分担を時間内で最大の結果を生み出すこと
- ③ 保護者が監査人として、適切な評価とレスポンス（反応）をスタッフに届けること

フレッシュな学生スタッフ（卒業生）が、家庭教師のように寄り添い気付けさせます。  
結果の出せる“いくせい流”の学習方法の伝授を最重要課題とします。

いくせい塾は、どんな塾ですか…？

いくせい塾で学んだ卒業生は、「自己責任」「自己管理」「自己実現」の概念を持っています。

そのような時期がありました。

いつのまにか、過去の話になっているように思われます。

伝統を復活させるには、鎌倉仏教のようなムーブメントが欲しいところです。

現実には、「自己管理」の感覚から1つ1つ修繕していくイメージになります。

過去の実績を思い出してみましょう…、

上位は、加古川東西高をゴールに置くのではなく、大学進学まで伸びることになります。

上位でなくても学習のスキルをつけていき、全員が『天賦の才を開花させる』ことです。

新年度指導は、2/23(月)よりスタートします。

1週間の学習計画を立てやすいように処方箋を復活します。

1週間の先取りの学習内容は、ご存知のようにHPに掲載しています。

4月末までの2か月間で、処方箋の作成法習得やその日の計画“TS”（トゥデイズ・スケジュール）を自ら立てられるようにサポートしていきます。

完全個別指導になり、学生スタッフが一人一人の隣に座って寄り添いサポートします。

それでも不十分な塾生には、3月より塾長がSR講義棟2Fの大画面TVで教えていきます。火曜日7:00～7:50の時間帯で、学生スタッフをサポート者として参加予定を進めています。学力アップメモの関係分も選択して、「なぜ計画を立てるべきか」を説明していきます。作成後は、ER講義棟1Fで自立型個別学習を実践することになります。

早期に習得できる塾生は、次のテーマである学習方法のアドバイスが始まります。

Stage方式のタブレット学習を、より効率的スピーディーにできるように指導します。

教材やノートの効率的な使用法と、テストで結果が出せるような準備としての普段の学習方法を伝えていくことになります。（詳細は、次月号にて表示します。）

水埜先生には、元公文国際学園教師歴を発揮して頂き、カウンセリング形式で学校テストの計画の立て方や反省書より、次回の適切な目標を見つけ出すサポートをします。国語と英語のエキスパートとして、完全予約制で質問対応が速やかに行えるようにしていきます。

キャリア豊富な塾長・水埜先生の役割は、塾生の課題を見つけ出して、保護者の皆さんへメール連絡をして“三位一体”の健全な精神の発達のサポートを実現することです。

# 適材適所の役割分担と保護者の“監査”

## 結果が伴うようになったら、中2 中3生の塾生募集を再開します！

7名のスタッフが、来年もいくせい塾のために働いて頂けることになりました。  
各先生のキャリア・特性を活かして、塾生の個々人に良い影響を与えて頂きたい所存です。  
保護者の皆さんも、**要望**や**批判**に加えて、**賞賛**や**感謝**も表現して頂きたい想いです。  
いくせい新聞は、オーナーよりスタッフへのテーマを提供する場としても活用します。  
発行前に、スタッフ個々人に掲載の許可と承諾（実行責任）を頂く形式になります。  
保護者の皆さんは、スタッフ一人一人が承諾した目標を遂行できているかどうかを“**監査**”して頂くことになります。満足が得られれば、良い評価のレスポンスもお願いします。  
ご不満の場合は、指導スタッフの変更・回数の増減ができるシステムになっております。  
当然、それでも満足がいけない場合は、休塾を選択されることになります。

早急の成績結果だけでなく、結果が出せるための**学習方法の習得**や**学習時間の増加**が認められているか見守ることが保護者の役割になります。また、スタッフの役割分担が、しっかりと  
なされているか“**厳しい目**”をもたれることも組織を活性化させます。

塾長と水埜先生のカウンセリング（**任意**）は、個人カルテに入力されます。  
そして、毎回終了後、事務長によって保護者へメール送信されるようになります。  
保護者の皆さんは、今月の**役割分担の内容と成果**を適切にご評価して頂き、ご子息の成長が認められる場合は、適切な賞賛のメール（いいね！より詳細に）を送って頂ければ幸いです。  
（先生職は、評価・特に感謝が無ければ、やりがい意欲が低下する業種です）

良い患者や良い保護者に恵まれたとき、先生は活性化するものだ実感しています。

2月末からの3月の役割分担（“監査”の対象）

〔学生スタッフ〕（中島先生・神吉先生）

- 処方箋の作成法を理解して、早期習得のサポート
- 処方箋から、TSの作成と進行をサポートする

〔清水塾長〕

- 処方箋の作成の目的をZoom講座で、自力で作成する自信を指導する
- TSの反省・感想・課題を確認して、より意味のある内容表現を導き出していく
- 個々人に必要なテーマの学力アップメモを準備して、次の課題を明確に伝える
- カウンセリングの要点をカルテに入力して、保護者へ伝える三者面談の準備をしておく

〔水埜先生〕

- 前回の学校テストの解答と反省書より、現在の学習方法の課題を明確にしていく
- 学習方法の課題が明確になったことより、テスト計画の改良点を見つけ出す
- 前回のカウンセリングより、テスト直し・反省書・計画の進歩した点を指摘する
- カウンセリングの要点をカルテに入力して、保護者へ伝える三者面談の準備をしておく

〔神吉事務長〕

- カウンセリングの入力カルテを、三日以内に保護者にメール送信する。
- 欠席の連絡が入り次第、（限られた）座席変更と個別指導枠を修正する
- 保護者よりの要望・評価・賞賛・感謝メールは、三日以内にスタッフに連絡する

**テキスト購入後は返金できません。迷われている方は、保護者総会後に購入下さい！**

# 新年度の通常授業と担当予定スタッフ

## 新中2・中3生は、完全個別指導に移行します！

新年度カリキュラムは、2/24（火）より始まります。  
曜日変更は、翌週 3/2（月）よりスタートとなります。  
中2・中3生ともに、Stage 1 は月曜日、Stage 2 は木曜日、Stage 3 は日曜日となります。  
火曜日は、自立型個別学習の実践日となります。

完全個別学習による新体制が安定しましたら、塾生募集を再開します。  
塾生数が増加した段階で、金曜日に自立型個別学習日を増設する予定です。

		月	火	水	木	金	土	日
講義棟	1F	中島	中島		神吉	（神吉）	テスト対策	テスト対策
	2F	水埜	清水		水埜	（清水）	受験講習	
確認テスト								事務長
カウンセリング		水埜	清水		水埜		清水	
自習棟				テスト対策		テスト対策		

## 中3受験生・保護者の皆さんへ

講義棟のビワの木は、毎年実り受験生に配布していました。  
本年度は、自習棟から見えるハッサクが約 500 個、元気よく実りました。  
縁起かつぎで、希望者に 5 個（合格）ずつお配りしたいと思います。  
ご希望の方は、メールにてご返信下さい。2/5（木）に配布致します。





# Shimizu 塾長の 現場の声



## 中3 内申確定、本番に最高の発揮力を！

取りこぼしをしないための**テクニック**と絶対に合格を勝ち取るための**モチベーション**向上という二本柱が重要になると考えます。

### 〔テクニック面〕

- ・過去問題の徹底分析
- ・スピード強化&適切な時間配分の習得
- ・基礎知識の完全定着と計算力の安定

### 〔モチベーション面〕

- ・朝型生活（11時就寝、6時起床）朝 9:00 から活発に動き 15:30 まで集中力が続く“**強い脳**”をつくる
- ・「**もうこれ以上やれることはない！**」と思えるまでの日々の積み重ねにより、やや開き直りの境地へ
- ・適度な運動と意識的な発散（集中力・理解力・記憶力の向上 精神の安定 等）

私立入試では、**思いっきり緊張**してきて下さい。入試本番を実際に体験すること自体が自信を付けます。最高に緊張した中で合格した経験が、公立入試本番での度胸を確実に支えてくれます。

2月受験講習（4回）で、教科毎攻略法を細かく伝えます。  
十分に準備をして臨んで下さい。

## 中2 実力テストに対応する受験勉強のスタートを

今回の実力テストの問題分析をもとに、数学・英語の実力テスト攻略法をまとめました。

### ◎ 数学、学校平均 52.5 点

1. **計算** いつでも速く正確に計算できるように**毎日 5 分の計算トレーニング**を  
特に分数・式の計算と連立方程式の違い・式の値の求め方は要注意！（入試まで頻出）
2. **図形** **用語・公式・条件**等、理解した上で**暗記**をする 図形は必ず自分で書いて考える
3. **関数** 比例・反比例・一次関数の**式・用語**を正しく理解と**暗記**をする グラフは自分で書いて考える

### ◎英語、学校平均 41.9 点

1. **リスニング** 配点が高い（20点前後） 日頃の音読と英語の音声を聞く習慣を付ける
2. **単語・連語・構文** まずは暗唱し、様々な問題で使い込む 文法理解・語順のルールをマスターする
4. **英作** 配点が高く、差を付けやすい 整研構文は英作できるように仕上げる
5. **長文読解** 長期休みには長文対策をする 基礎知識を固めた上での“**慣れ**”が正解率を高める

**実力テストと定期テストの出題傾向を把握**し、それぞれに応じた計画的な対策が必要です。

まずは現在の学年末テストに向けて、定期テスト対策の完成度を高めることを共に目指します。

## 中1 学年末テストで自己ベスト更新、2年生への土壌を肥やす

学年末テストに向けて、**目標の明確化**と**家庭学習習慣の定着**を最大のテーマとします。

以下3点が強化項目です。

- ・学習に対する意識レベルを高める（結果と行動の両面から自ら目標を設定する）
- ・効率の良いテスト計画表を作成する（家庭学習の型をつくる 同じ時間・同じ場所・同じ流れ…）
- ・テスト勉強の進め方を上達する（計画を見直し、修正する習慣を付ける）

スケジュールノートを活用し、「いかに家庭学習量を増やしていくか。」を意識しながら、家で取り組める学習内容を整理します。

その上で、**自分で学習できるようになる成長を実感**できるよう、一人ひとりに寄り添いながらオールスタッフでサポート致します。



# 学力アップ memoⅢ システム各論

今月の重点指導2項目 塾長と学生スタッフが個別指導します！

## スケジュールノート

処方箋より Today's Schedule を作成  
学習前に、その日の手順を考える

自立型個別学習・OS・家庭学習では、時間帯と内容を決めるイメージ通りに進むようになれば、学力アップの証明となる  
学習終了後、感想・反省と次の課題を記述しておく

Ⅲ-8

## 処方箋

毎週の学習計画を作成する  
土曜日に作成、日曜日から実践する

HPの学習計画を見て、専用用紙に記入していく  
完了した項目は、赤蛍光ペンで消去して進めていく  
やるべきことに気付いたら、随時追加記入していく

Ⅲ-9

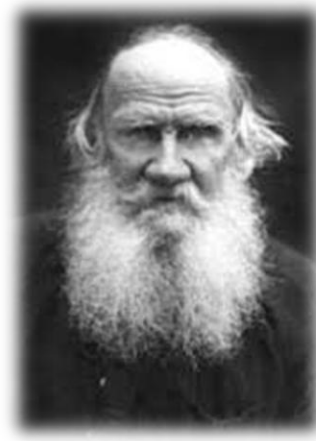
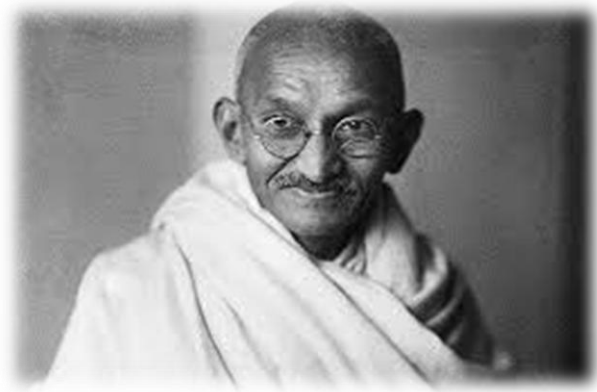
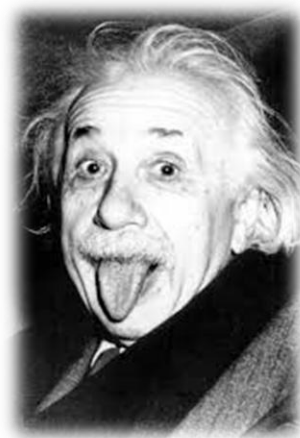
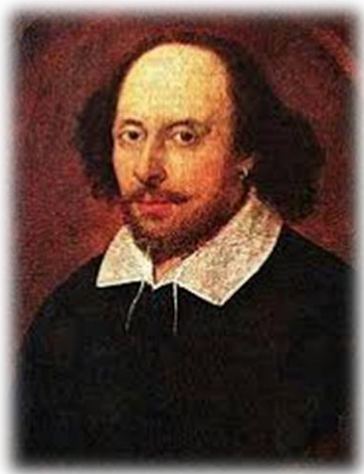
タイトル	本文
① 確認テスト	入試に必要な知識を分割習得 基本事項の再生力を確認める
② 達成テスト	数字・単語のみ違う単元評価 準備の計画と勤勉が試される
③ 過去良問	入試対策に傾向分析は必須 よく出る癖のない問題を選択提供する
④ ノート活用	テスト前のイメージ再生 短時間でできる工夫をしている
⑤ 基礎確認ノート	間違い直しや暗記練習用 覚えることが目的のノート
⑥ 定期対策ノート	過去良問の解答・解説用 学校テスト調べで見直すノート
⑦ 受験対策ノート	兵庫県入試の解答・解説用 受験・実力テスト前に見直すノート
⑧ スケジュールノート	処方箋より TS を作成 学習前に、その日の手順を考える
⑨ 処方箋	毎週の学習計画を作成する 土曜日に作成、日曜日から実践する
⑩ Today's Schedule 作成	時間帯に項目を振り分ける 単元・教材・Page・番号の順で記載する
⑪ スライドショー教材	デジタルなので見直しが可能 テスト調べで時短活用する
⑫ 新タブレット	SS 教材をアニメで総復習 設定速度より速い思考を目標とする
⑬ 速読トレーニング	入試の文字数増多に対応 新聞記事の要約理解を実践する
⑭ Internet 検索	疑問はタブレットで解決 情報の活用で結果の差が生じる
⑮ 機器使用	活用法が分からないとき すぐに Staff に聞いている
⑯ ホームページ	予定・臨時情報 毎回事前に活用している
⑰ いくせい新聞	毎月始め、HP で確認 保護者と一緒に E-mail 返信している
⑱ 解答活用	ワーク解説欄は必読 線や書き込みを入れている
⑲ 解答冊子	栞として活用 問題集の学習ページ に挟む
⑳ 鞆の整理	教材を取捨選択 毎回、中身を確認している

※学力アップ memo は、永井医師の自らの医大生経験によるオリジナル指導マニュアルです

## 2月の名言

真摯に生きた偉人の知恵から学ぼう！

日にち	偉人(国籍)	名言
3(月)～ 8(土)	シェークスピア (イギリス)	快い眠りこそは、自然が人間に与えてくれる 優しい・懐かしい 看護師だ。
10(月)～ 15(土)	アインシュタイン (ドイツ)	学べば学ぶほど 自分がどれだけ無知かを思い知らされる。 自分の無知に気付けば気付くほど よりいっそう学びたくなる。
17(月)～ 22(土)	ガンディー (インド)	善きことは、 カタツムリの速度で動く。
24(月)～ 29(土)	トルストイ (ロシア)	いかなる時でも、 お辞儀はし足りないよりも、し過ぎた方がよい。



# いくせいオリジナル教材

## 一週間の学習計画シートの“処方箋”を復活します

「何をしたらよいか分からない！」で、実行できていない状況が見られています。  
低学年・低学力の状況にいる塾生には、現在のTSは機能していない現実を知りました。  
数十年前に、塾長（私自身）が同じ悩みを持っていたことを思い出しました。

そして、やることが分かった後に、勢いよく前進して伸びていった塾生のことも回想できました。今回、いくせい塾卒業生である神吉事務長の意見を採用して、“処方箋”（下）を復活させることにしました。

短期間での習得のために、事務長を中心に“手本”になるスライドショーを作成しました。

まずは、直接に指導する学生スタッフに理解してもらい、2/24（火）に10～15分程度で新中2・中3生にお見せします。その後、1か月で定着を完了する目標を立てています。

塾で購入した教材は、家庭学習においても計画的に進めて行けるようになります。

翌週の火曜日のOSでは、上位校を目指す塾生は『過去良問』を実践していきます。

新中3生は、学校から支給された受験教材も“処方箋”に書き込んでいくことになります。

## 処方箋 / 日( )～7日分

Stage 1 のカウンセリング時刻までに作成します

科目	項目	ページ・問題番号	日	月	火	水	木	金	土
処方箋作成									
英語	授業ノート	例題 類題							
	教科書ガイド	P ~							
	ワーク	演習 P ( ), P ( ) P ( ), P ( )							
	単語テスト調べ	Pro.							
	確認テスト調べ								
	過去良問								
	受験教材	P ~							
数学	授業ノート	例題 類題							
	ワーク	演習 P ( ), P ( ) P ( ), P ( )							
	確認テスト調べ								
	過去良問								
	受験教材	P ~							
	漢字テスト調べ								
	ワーク	演習 P ( ), P ( ) P ( ), P ( )							
理科	ワーク	要点 確認暗記 演習 P ( ), P ( )							
	確認テスト調べ								
	過去良問								
	受験教材	P ~							
	ワーク	要点 一問一答 演習 P ( ), P ( )							
	確認テスト調べ								
	過去良問								
社会	ワーク	要点 一問一答 演習 P ( ), P ( )							
	確認テスト調べ								
	過去良問								
	受験教材	P ~							
	ワーク	要点 一問一答 演習 P ( ), P ( )							
	確認テスト調べ								
	過去良問								

作成  
手順

- ① 曜日の上に、S1・S2・S3・（第4曜日→S4）を記入する
- ② 志望校別おすすめ問題を参考に、教材→ページ→問題番号の順で記入する
- ③ 家庭学習も含め、適切なタイミングで実施日に○をつける
- ④ 課題が終了した後に、マスを塗りつぶす

検印

年 氏名



水埜先生によるカウンセリング

**塾生募集は、現在停止中 新体制が安定しましたら募集を再開します！**